

プログラム

8:55 開会の辞

田尻 達郎
第37回日本腸管リハビリテーション・小腸移植研究会 当番世話人

9:00~9:35 一般演題 基礎研究

座長：曾山明彦（長崎大学移植・消化器外科）
田中秀明（福島県立医科大学小児外科）

1-1. 小腸移植の問題点

三田市民病院救急総合診療科 橋本直樹

1-2. 皮膚移植による前感作マウス小腸移植モデルの確立とその移植後特徴的病理像の解明

長崎大学 移植・消化器外科学 藤田拓郎

1-3. 新規腸管オルガノイドによる新たな粘膜再生技術の開発

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 移植・消化器外科学 宮本大輔

1-4. マイクロミニブタを用いた短腸症候群モデルの開発

東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座（小児外科学分野） 工藤博典

1-5. 3Dプリンターを用いた漏斗型小腸グラフト冷却保持システムの開発

東北大学大学院医学系研究科小児外科学分野・東北大学病院総合外科（小児外科） 和田 基

9:40~10:15 一般演題 腸管不全1

座長：永田公二（九州大学小児外科）
山田洋平（慶應義塾大学小児外科）

2-1. 回盲弁無しの残存小腸35cmの思春期男児へのテデュグルチドの使用経験

長崎大学 移植・消化器外科学 藤田拓郎

2-2. テデュグルチドが奏功した腹壁破裂後短腸症候群の1例

京都大学 外科（肝胆膵・移植/小児外科） 岡本竜弥

2-3. 壊死性腸炎術後腸瘻管理中のHigh output stomaに対してグルタミンF投与による腸管リハビリテーションが有効であった一例

千葉大学大学院医学研究院 小児外科学 川口雄之亮

2-4. 腸管神経節細胞僅少症におけるストーマ造設部位がその後の体重増加に及ぼす影響

九州大学医学研究院 小児外科学分野 近藤琢也

2-5. 腸管リハビリテーションにおける QoL 評価ツールの有用性について

鹿児島大学病院難治性腸疾患支援センターSAIKO 武藤 充

10:20~10:50 一般演題 腸管不全 2

座長：小野 滋（京都府立医科大学小児外科）

家入里志（鹿児島大学小児外科）

3-1. 生体肝移植後重症食物蛋白誘発胃腸炎を認めた 21 トリソミーの栄養管理

自治医科大学 消化器一般移植外科 堀内俊男

3-2. 重症腸管蠕動不全症の経験症例の解析による患者 QOL 向上のための治療戦略

鹿児島大学学術研究院 医歯学域医学系 小児外科学分野 矢野圭輔

3-3. 在宅静脈栄養中の広域 Hirschsprung 病患者における中心静脈閉塞に対して経皮的バルーン拡張を施行した 2 例

京都府立医科大学小児外科 文野誠久

3-4. 投与開始時体重 4.1 kg の短腸症候群児に対する GLP-2 アナログ製剤使用経験

新潟大学医歯学総合病院 小児外科 斎藤浩一

11:00~11:40 教育セミナー 1

共催：ミヤリサン製薬株式会社

座長：松浦俊治（九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野）

『腸内細菌の宿主への影響』

九州大学大学院医学研究院 細菌学分野 教授

新 幸二

11:40~12:00 総会

12:10~13:00 ランチョンセミナー

共催：武田薬品工業株式会社

座長：和田 基（東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座 小児外科学分野 教授）

講演 1 『短腸症候群患者の食事管理～症状を軽減する食べ方、飲み方～』

藤田医科大学病院 食養部 係長

一丸智美

講演 2 『腸管不全治療センターの取り組みと GLP2 製剤の期待』

大阪大学小児成育外科 特任准教授
上野豪久

13:10~13:50 要望演題 腸管リハビリテーション

座長：奥山宏臣（大阪大学小児成育外科）
木下義晶（新潟大学小児外科）

- 4-1. 生体肝移植後にテデュグルチド投与を再開した小腸移植待機中の超短腸症の 1 例
国立成育医療研究センター 移植外科 柳 佑典
- 4-2. IFALD に対して生体部分肝単独移植後、GLP-2 アナログ製剤を用いて良好な経過を示している Hypoganglionosis の 1 例
慶應義塾大学医学部 外科学（小児） 山田洋平
- 4-3. 遠隔地から来院した小児腸管不全患者の退院後の諸問題
九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野 永田公二
- 4-4. 当院の腸管不全治療センターの現状～開設から 4 年を経て～
大阪大学 小児成育外科 宇賀菜緒子

14:00~14:40 教育セミナー 2

共催：アステラス製薬株式会社

座長：田尻達郎（九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野）

『多臓器移植へ向けての課題と展望』

京都大学肝胆膵・移植外科/小児外科 准教授
伊藤孝司

14:50~15:25 一般演題 臨床小腸移植

座長：工藤博典（東北大学小児外科）
日比泰造（熊本大学小児外科・移植外科）

- 5-1. 残存腸管が十二指腸・直腸のみとなった超短腸症候群の 1 乳児例
自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児外科 照井慶太
- 5-2. テデュグルチド開始後に腹痛で使用を断念した小腸移植後の一例
大阪大学小児成育外科 児玉 匡

5-3. 小腸移植における腹壁閉鎖

九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野 前田翔平

5-4. 小腸移植後における血清バイオマーカーLRGの臨床的意義

九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野 松浦俊治

5-5. 膵・小腸同時移植の経験

京都大学医学研究科 肝胆膵移植外科/小児外科 影山詔一

15:30~16:50 要望演題 小腸移植 総合討論 (20分)

座長：岡島英明 (金沢医科大学小児外科)

阪本靖介 (国立成育医療研究センター移植外科)

6-1. ATG 及び Bortezomib での制御が困難であった急性拒絶反応の 1 例

東北大学病院 総合外科 (小児外科) 櫻井 毅

6-2. 化学療法で寛解が得られた脳死小腸移植後早期に自己腸管に発症した PTLD の 1 例

慶應義塾大学医学部 小児外科 城崎浩司

6-3. 移植後リンパ増殖性疾患の治療後に右大腿部骨腫瘍を認めた 1 例

金沢医科大学 小児外科 廣谷太一

6-4. グラフト摘出を含む集学的治療で救命しえた脳死小腸移植後難治性 PTLD の一例

九州大学病院 小児外科・成育外科・小腸移植外科 吉丸耕一郎

6-5. 小児小腸移植患者における EBV モニタリングと治療戦略に関する症例集積報告

国立成育医療研究センター 山田全毅

6-6. 移植後リンパ増殖性疾患 (PTLD)・EB ウイルス (EBV) 潰瘍を発症した肝小腸移植の 3 例

京都大学 肝胆膵・移植/小児外科 小川絵里

16:50 研究奨励賞授賞式

16:55 閉会の辞

田尻 達郎

第 37 回日本腸管リハビリテーション・小腸移植研究会 当番世話人

江口 晋

第 38 回日本腸管リハビリテーション・小腸移植研究会 当番世話人

いのちの
数だけ、
アンサーを。



旭化成ファーマ株式会社
<https://www.asahikasei-pharma.co.jp>



効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については電子添文をご参照ください。

製造販売元 [文献請求先及び問い合わせ先]
あすか製薬株式会社
東京都港区芝浦二丁目5番1号

販売
武田薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町四丁目1番1号
提携
Alfasigma S.p.A.



難吸収性リファマイシン系抗菌薬 処方箋医薬品[※] 薬価基準収載

リフキシマ[®]錠200mg

RIFXIMA[®] TABLETS 200mg

リファキシミン製剤

注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

2023年4月作成

福岡から九州の地に、
100年の歴史ある信頼の
医療をお届けします。



会社概要

会社名	株式会社 キシヤ
本社所在地	福岡県福岡市東区松島1丁目41番21号
TEL	092 - 622 - 8000 (代表)
FAX	092 - 623 - 1313
URL	http://www.kishiya.co.jp/

01 医療機器販売事業

総合営業
専門営業
レンタル事業
メンテナンス事業
新規開業・病院建替事業

02 SPD事業 (院内物流管理システム)

SPD事業

03 福祉事業

ストーマ・障がい給付サービス

04 その他

アメリカン・エクスプレスのビジネス・カード
アスクール
施設基準管理システム

九州シェア ——— 創業 ——— 取扱い商品 ——— 取引先数 ———
トップクラス **100**年 **30**万点 **5000**以上
医療機器販売 以上の歴史 豊富な品揃え 信頼ある実績



拠点一覧

本社(福岡)・福岡西・北九州・飯塚・久留米・佐賀・
長崎・大村・熊本・大分・宮崎・鹿児島・鹿屋
在宅福祉サポートセンター



明日を拓く総合医療商社
株式会社 **キシヤ**

薬価基準収載

BIO THREE

BIO THREE

活性生菌製剤

ラクトミン・酪酸菌・糖化菌配合

ビオスリー®配合OD錠

腸内菌叢の異常による諸症状の改善

◆「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」等については、製品添付文書をご参照ください。

2019年9月作成

発売元
文献請求先及び
問い合わせ先

東亜新薬株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-2-11
TEL 03(3347)0770 FAX 03(3347)0780
<http://www.toashinyaku.co.jp>

製造販売元

東亜薬品工業株式会社

販売



鳥居薬品株式会社



血液凝固阻止剤

アコアラン®

600
静注用 1800

600国際単位、1800国際単位／バイアル

ACOALAN® Injection アンチトロンビン ガンマ(遺伝子組換え)静注用

生物由来製品 処方箋医薬品^{※1}

薬価基準収載

(注意:医師等の処方箋により使用すること)

※効能又は効果、用法及び用量、
禁忌を含む注意事項等情報については
電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元

協和キリン株式会社

東京都千代田区大手町1-9-2

販売元

一般社団法人

JB 日本血液製剤機構

東京都港区芝浦3-1-1

ACO-202403

[文献請求先及び問い合わせ先]

日本血液製剤機構 くすり相談室 〒108-0023 東京都港区芝浦3-1-1 医療関係者向け製品情報サイト <https://www.jbpo.or.jp/med/di/>